

第53回年次大会旅費補助について

2019年4月21日

アメリカ学会大会企画委員会です。旅費補助の第二次募集を行います。昨年応募した会員も応募できます。以下詳細と期日です。

アメリカ学会では、研究費を持たない大学院生や若手の会員に対して、旅費・滞在費の一部を補助する計画です。1名あたり、2万5,000円を支給いたします。大会の全日程に参加することが条件です。また、応募者多数の場合は報告者を優先いたしますので、ご了承ください。

補助金の受給を希望される方は、5月10日までに年次大会企画委員会 (program@jaas.gr.jp) にご連絡ください。補助が必要な理由・所属、研究費・旅費の有無を併せてお知らせください。

定職を持たない院生・非常勤講師等を対象とさせていただきます。ただし学振の特別研究員等の研究費受給者を除きます。また、有職者、および大学院生でも旅費・研究費の支給がある方は、対象から除外させていただきます。研究員等の肩書があっても給与や研究費が出ないなど、ご不明の場合もお知らせください。常務理事会で受給資格を判断し、支給金額を決定いたします。

なお、補助金を受給された方には、大会終了後に報告書（大会参加記）を提出していただきます。報告書は形式・長さとも自由（概ね3000～4000字程度）。参加したすべてのセッション名を記したうえで、すべてのセッションについて書いても、参加したセッションの中から特定のセッションを選んで重点的に書いても構いません。1か月以内にワード等のファイルで提出していただきます。

ご不明な点がありましたら、年次大会企画委員会までお問い合わせください。

アメリカ学会年次大会企画委員会